

決算行政監視委員会第一分科会質問要旨

〔所管 内閣府〕

平成29年4月10日

玉木雄一郎(民進党・無所属クラブ)

1. 森友学園小学校への国有地売却問題

(1) 交渉記録の破棄の違法性について

(内閣府政府参考人、財務省政府参考人)

(2) 4月3日委員会での財務省理財局長答弁「パソコン上のデータが短期間で自動的に消去」について

(財務省政府参考人)

(3) 「保存期間1年未満」の文書の取扱いについて

(内閣府政府参考人)

2. 国家戦略特区における獣医学部の新設

特に、第25回国家戦略特区諮問会議での議論について

(山本国務大臣、環境省政府参考人、文部科学省政府参考人)

〔答弁者〕

山本国務大臣、内閣府政府参考人、財務省政府参考人、
環境省政府参考人、文部科学省政府参考人

以 上

【対文部科学省政府参考人】

問．学校法人加計学園による岡山理科大学獣医学科の設置認可申請において、入学定員が160人とされているとのことだが、その根拠如何。

【対環境省政府参考人】

問．第25回国家戦略特別区域諮問会議における八田議員の発言(※)は、動物実験の削減や代替法に関するボロニア宣言など、世界的な実験動物に対する愛護の流れに反するのではないか。

※八田議員「獣医学部の新設は、創薬プロセス等の先端ライフサイエンス研究では、実験動物として今まで大体ネズミが使われてきたのですけれども、本当は猿とか豚とかのほうが実際は有効なのです。これを扱うのはやはり獣医学部でなければできない。そういう必要性が非常に高まっています。」